

あした 10月号



全国の鉄砲隊が御立岬に集結！
火縄銃一斉射撃でギネス世界記録に挑む

(4ページに特集記事)

佐敷城跡観月会



▲能「俊成忠度」を舞う喜多流喜秀会



◀雅楽を演奏する雅会



▶みるる会による狂言

佐敷城跡観月会が9月9日にあり、約300人の観衆が薪の炎と満月が照らす能舞台に見入りました。竹崎町長の祝砲と葦北鉄砲隊の演武、雅会による雅楽演奏の開会行事で幕を開けた観月会。夕闇が迫る頃火付け役により薪に火が入られ、薪能公演が始まりました。公演では狩野琇鵬氏による仕舞「養老」、狂言みるる会による狂言「隠狸」、最後に喜多流喜秀会による能「俊成忠度」が舞われ、訪れた観客は秋風がそよぐ城跡で日本の伝統芸能の世界に触れていました。



▲能面をつける佐敷中の1年生

中学生が能を体験

観月会に先立ち無形文化遺産である「能」を体験し、知ってもらおうと、狩野琇鵬先生らが講師として、佐敷中学校の1年生を対象に能体験教室が行われました。実際に能を鑑賞したり、能面の着用やすり足を体験したりした生徒は「視界が狭くて不安だった」「能面にはそれぞれ表情があり、意味があることがわかった」などと感想を話しました。

広報あしきた 10月号

CONTENTS — もくじ —

- 3 佐敷城跡観月会
- 4 全国火縄銃サミット
- 8 子ども・子育て支援新制度
- 10 地球温暖化対策実行計画実績の公表
- 11 保健センターだより
- 12 文化祭 / 文化講演会
- 13 文化遺産 / チョアチョコア記
- 14 イベントカレンダー
- 15 警察署 / 消防署 / 町民体育祭結果
- 16 お知らせ
- 18 県民体育祭で空手道競技連覇 / 全国大会出場者
- 19 スポーツ推進委員協議会だより
- 20 金婚夫婦表彰式
- 22 広域新庁舎完成 / 建設業組合寄附
- 23 まちのわだい
- 24 祝100歳 / 芦北っ子スマイルギャラリー / 絵手紙
- 25 書道 / 短歌 / 出生・おくやみ
- 26 芦北うたせ感謝祭 / 障がい福祉フォーラム / 星野富弘美術館だより

今月の表紙



全国火縄銃サミットが開催され、全国の鉄砲隊や海外の伝統武芸団体が御立岬公園海水浴場に集結しました。甲冑姿の武者たちが立ち並ぶ様子はさながら戦国時代の様です。

出場者募集!

芦北ローラーリュージュ大会

- ▶大会日時 11月16日(日)
午前8時30分から受付
午前9時30分開会
- ▶場所 芦北海浜総合公園
- ▶出場区分 小学生低学年
小学生高学年
男子(中学・高校)
女子(中学・高校・一般)
一般男子(19歳以上)
- ▶参加資格 身長120cm以上の人
- ▶参加費 1,000円
- ▶表彰 男子および女子総合優勝
各クラス別表彰、団体戦表彰
※副賞: あしきた牛などの特産品
- ▶申込期限 11月10日(月)
- *申込・問い合わせ先
芦北海浜総合公園 ☎(82)5588

大相撲芦北場所

チケット好評発売中

平成26年冬巡業で大相撲が芦北にやってきます。チケットのお申し込みは大相撲芦北場所実行委員会まで。

- ▶日時 11月30日(日) 午前8時開場
- ▶場所 しろやまスカイドーム

- *問い合わせ先
大相撲芦北場所実行委員会
☎090(6637)3611
FAX 0968(26)5345

人口のうごき (H26.10.1現在) ()内は前月比

人口	18,814人 (-29)
男	8,841人 (-18)
女	9,973人 (-11)
65歳以上	7,185人 (+1)
世帯数	7,495世帯 (±0)

全国火縄銃サミット

全国の鉄砲隊の力が結集した一斉射撃

ギネス世界記録認定

放てん!



葦北鉄砲隊創隊10周年を記念した「全国火縄銃サミット」が芦北町で9月27日、28日に行われました。27日はしろやますカイドームで歓迎式典があり、鑑定士としても有名な澤田平氏による講演、パネルディスカッションなどが行われました。

翌28日は御立岬公園海水浴場で演武大会が行われ、北は山形県から南は種子島まで、全国津々浦々の鉄砲隊が集結しました。また、葦北鉄砲隊が過去に遠征した英国、韓国からも伝統武芸団体を迎え、31団体による国際的な火縄銃サミットになりました。

この演武大会のフィナーレでは『火縄銃による空砲での一斉射撃の最多人数』のギネス世界記録挑戦が行われ、見事251人の一斉射撃に成功しギネスに認定されました。

した。

そしていよいよ最後となる3回目の挑戦。平江隊長は合図のタイミングを念入りに伝達し、声の限り叫びました。「全国の鉄砲隊の力を結集してこれに臨みます！」集まった約3500人の観客が祈るようにして見守るなかで、最後の一斉射撃が放たれました。「ストドーン」

会場一帯に大きな音が響き渡ると自然と感動の拍手が沸き起こりました。チャレンジ終了直後に行われた閉会式で「252人中251人が成功」とアナウンスがあると、会場からは大歓声があがりました。マクミランさんから認定証が平江隊長に手渡され、ギネス世界記録として正式に認定されました。



ギネス認定証を持つ公式認定員のマクミラン・舞さんと平江隊長



The record for the most people blank firing matchlock guns simultaneously was achieved by Ashikita Matchlock Gun Corps (Japan) at Otachimisaki Park in Ashikita, Kumamoto, Japan on 28 September 2014

OFFICIALLY AMAZING

この世界記録挑戦はこれまでカテゴリーがなかったため、ギネスワールドレコーズ社が記録認定を「3回以内に250人以上が成功」という条件で設定しました。当日は認定条件ギリギリの252人の参加で、緊張感あふれる挑戦となりました。

全国から集まった252人の鉄砲隊が砂浜に横一列にならび準備が整うと葦北鉄砲隊の平江大八隊長の指揮で1回目の挑戦が行われました。「放てん」の号令で放たれた最初の一斉射撃は不発が散見され、公式認定員のマクミラン・舞さんから失敗のアナウンスがありました。すぐに2回目の準備に入り、1回目同様に平江隊長の合図で一斉射撃が行われました。しかし、250m以上に広がっている両翼まで合図の音がうまく伝わらず、数発のフライング発砲があり、2回目の挑戦も失敗となりました。

Message



葦北鉄砲隊名誉隊員 藤岡 弘、氏

「侍魂この芦北にあっ」

全国火縄銃サミット演武大会においてギネス認定おめでとうございます。日本の誇りを取り戻すべく、皆さんの結集した力がこのような結果を作ったのだと思います。そのような場に立ち会うことができ、本場に私もうれしく思います。

今回の認定は芦北町にとって歴史的な意義と歴史に残る素晴らしい栄光になるでしょう。世界に誇れるメッセージにも繋がります。まさしく「侍魂健在！侍魂この芦北にあり。」



歓迎式典

9月27日の歓迎式典では、歓迎イベントとして熊本県警察音楽隊によるコンサートと子ども舞踊団「ザ・わらべ」による舞踊で来場者を歓迎しました。

澤田平氏による「肥後細川家と稲富流砲術」と題した講話では、鉄砲砲術の稲富流砲術の開祖である稲富祐直（すけなお）がなぜ細川家に仕え、その後徳川家に仕えることになったのかなど、火縄銃や砲術に関することから歴史の分岐点に迫ることまで、幅広く話しました。

続いて行われたパネルディスカッションでは澤田氏がコーディネーターとなり、俳優の藤岡弘、氏と芦北町在住の漫画家村枝賢一氏をパネリストに迎え、それに葦北鉄砲隊の平江隊長が加わり鉄砲と武士道などについて議論が交わされました。集まった約400人の観客の一人は「とても興味深い話を聞くことができました」と話していました。

演武大会

28日の演武大会には、蒲島郁夫熊本県知事をはじめ多くの来賓を迎え、盛大に開会しました。

開会式で行われた着陣報告の儀では全団体を代表し羽州庄内松山藩荻野流砲術隊（山形県）が「全国から馳せ参じたる31団体258名、肥後の国芦北にただいま着陣しました」と報告。葦北鉄砲隊名誉会長の竹崎町長は「おのおのがた遠路大義でござった」とねぎらいました。

式典後、各団体による演武がとぎれることなく続き、会場となった御立岬公園海水浴場には大きな発砲音が終始響き渡っていました。今回の演武大会には鉄砲隊以外にも英国の抜刀隊や韓国の伝統武術団体の演武が披露され普段は見ることのできない貴重な機会となりました。

最後に演武を行った葦北鉄砲隊は規律厳正でそろった動作を見せ、観客はもとより、全国の鉄砲隊からも感嘆の声があがっていました。

1 熊本県警察音楽隊の演奏 2 ザ・わらべの舞踊 3 講話のなかで火縄銃について話す澤田平氏 4 パネリストの村枝賢一氏と藤岡弘、氏 5 全国各地から集まった鉄砲隊 6 開会式であいさつする蒲島知事 7 各隊から着陣報告を受ける竹崎町長 8 演武する岩国藩鉄砲隊保存会（山口県） 9 演武する信州真田鉄砲隊（長野県） 10 大砲を発砲する葉隠砲術隊（佐賀県） 11 澤田平氏が率いる6団体での合同演武 12 韓国伝統武芸二十四般武芸協会による演武 13 各団体の女性鉄砲隊も活躍 14 英国抜刀隊 Kokoro Dojoによる演武

平成 27 年 4 月からスタート

「子ども・子育て支援新制度」

すべての子どもたちが笑顔で成長していくために。
すべての家庭が安心して子育てでき、育てる喜びを感じられるために。

国の定める新制度の概要と主な内容についてお知らせします。
※芦北町の子育て支援事業を紹介するものではありません。



子ども・子育て支援新制度とは
すべての子育てで家族を支援する制度です。

◇教育・保育の確保による待機児童の解消に取り組みます。
◇地域の子育てニーズを把握し、これにあつた支援を充実させます。

【新制度での教育・保育施設と地域型保育事業】

保育所 (0～5歳)



就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設

夕方までの保育のほか、施設により延長保育を行います。

幼稚園 (3～5歳)



※芦北幼稚園は4～5歳

幼児期の教育を行う学校

昼過ぎまでの教育時間のほか、園により預かり保育などを行います。

地域型保育 (0～2歳)



0～2歳の子どもを預かる事業

4つのタイプがあり、定員5人以下で保護者の居宅などで保育を行う「家庭的保育」や、定員6～19人でさまざまなスペースを活用して保育を行う「小規模保育」などがあります。

認定こども園 (0～5歳)



教育と保育を一体的に行う施設

幼稚園と保育所の機能をあわせ持ち、地域の子育て支援を行います。

新制度における教育・保育の場

新制度では、幼稚園、保育所、認定こども園に加え、少人数の子どもを保育する「地域型保育」が新たに加わります。保育施設を新設する場所のない都市部に加えて、子どもが減少している地方など、地域のさまざまな状況に合わせて保育の場を確保します。

地域子ども・子育て支援事業の充実

すべての子育てで家庭を支援するため、「地域子育て支援拠点事業」や「二時預かり事業」など、さまざまな子育て支援の充実が図られます。

【主な事業】

地域子育て支援拠点事業
地域の身近なところで気軽に親子の交流や子育てに関する相談などができる場を提供する事業です。

一時預かり事業

家庭で子育てをする保護者が、急な用事や一時的に家庭での保育ができなくなった場合などに子どもを預かる事業です。

延長保育事業

保育所などで通常の保育時間(11時間)を超えて子どもを預かる事業です。

病児保育事業

病中や病後回復期の子どもを、家庭で保育できない場合に、病院や保育所などに付設されたスペースで預かる事業です。

拡充 放課後児童クラブ

保護者が昼間家庭にいない小学生が、放課後に児童館などで過ごすことができるようにする事業です。対象が小学6年生までに拡充されます。

新制度の利用について

新制度では保護者は保育施設などを利用するとき、教育・保育を受ける資格の認定(1号・2号・3号認定)を市町村から受ける必要があります。その認定区分に応じて利用できる施設などが変わります。

なお、2号認定と3号認定については、保育を必要とする事由に応じて保育必要量(11時間保育/8時間保育)の認定も併せて行われます。具体的な申込み方法や時期は11月以降にお知らせします。

※通園中の人の手続き

既に通園中の人も新制度開始に伴い、利用のための認定を受ける必要があります。

保育料について

保育所の保育料はこれまでどおり、保護者の所得に応じて保育料が基本となります。今後、国が定める基準額を上限に市町村が地域の実情に応じて定めることとなります。

【認定区分】

認定区分	対象	利用先
1号認定	子どもが満3歳以上で、教育を希望する場合 (※芦北幼稚園の場合は満4歳以上)	幼稚園 認定こども園
2号認定	子どもが満3歳以上で、保育を必要とする事由に該当し、保育所などでの保育を希望する場合	保育所 認定こども園
3号認定	子どもが満3歳未満で、保育を必要とする事由に該当し、保育所などでの保育を希望する場合	保育所 認定こども園 地域型保育

【保育を必要とする事由】

次の項目などに該当することが必要です。

- ①就労(月48時間以上)
- ②妊娠・出産
- ③保護者の疾病、障害
- ④介護または看護
- ⑤求職活動(起業準備含む)
- ⑥就学(職業訓練校を含む)
- ⑦虐待やDVのおそれがある
- ⑧産休・育休中の継続利用
- ⑨災害復旧

など

新制度についてのQ&A

Q 保育所の申込み手続きはどう変わりますか

A これまでは保育所の利用については、保育に欠けるところがある場合は入所申込みを提出することで利用が開始されていきました。これからは保育の必要性の認定を受け、その後保育所入所を申し込むこととなります。

Q 新制度で保育料はどうなりますか

A これまでのように保護者の所得によりますが、国の基準を上限に町が地域の実情や現行の負担水準を考慮して決定します。



問い合わせ先

福祉課 児童家庭福祉係 ☎(02)2511-
内閣府 子ども・子育て支援新制度施行準備室ウェブサイト
<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/index.html>

内閣府子ども・子育て支援新制度

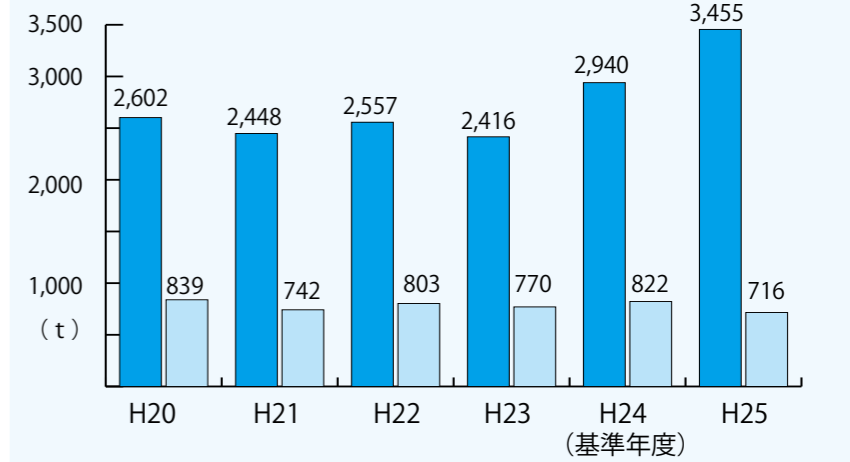
検索

「芦北町子ども・子育て会議」で事業計画を協議・検討中
新制度では、市町村が子ども・子育て支援事業計画を作成し、その計画に基づき、地域の子ども・子育て支援事業を実施します。事業計画の策定にあたり芦北町では、子育て支援事業の利用に関する意向を把握するため、就学前児童を持つ全ての保護者に対して昨年12月に「子ども・子育て支援に関するアンケート」を実施しました。現在は子ども保護者や子育て支援担当者、学識経験者などで構成される「芦北町子ども・子育て会議」において、アンケート調査の結果をもとに教育・保育の量の見込みや病児保育、放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点事業等の提供について、協議・検討を行っているところとあります。

芦北町地球温暖化対策実行計画の実績を公表します

芦北町の事務事業により町有施設などから排出された温室効果ガスの量（CO²換算）を公表します。

温室効果ガス総排出量と各種燃料温室効果ガス排出量の推移



平成25年度に芦北町の町有施設などから排出された温室効果ガスの量は、3,455t (CO²換算) でした。25年度は電力供給体制が原子力発電から火力発電へと移行したため、発電に必要な燃料などで二酸化炭素排出に直接影響を受け、基準年である平成24年度の2,940tを上回る結果となりました。各種燃料（ガソリンなど）使用による温室効果ガス排出量は使用量の節減努力により、約13%削減を達成しています。



第二次計画を策定しました

芦北町では、平成25年度から29年度までの5年間を計画期間とした第二次芦北町地球温暖化対策実行計画を策定しました。

温室効果ガスについては、平成24年度を基準年（基準排出量2,940t）とし、各年3%（89t）削減を目標（目標排出量2,851t）に取り組んでいます。

年度ごとの温室効果ガスの削減量と削減率	第一次計画期間 基準年：平成17年度						第二次計画期間（～29年度）	
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
温室効果ガス排出量 ※単位：t(トン) (1t=1,000kg)	基準	2,834						2,940
	目標	2,693						2,851
実績	2,707	2,602	2,447	2,557	2,416	2,940	3,455	
削減量(基準年との比較) t	▲127	▲232	▲387	▲277	▲418	106	515	
削減率(基準年との比較) %	▲4.5	▲8.2	▲13.7	▲9.8	▲14.8	3.7	17.5	

平成25年度地球温暖化対策で取り組んだ活動

- 1 電気・燃料などの使用の抑制（節電など）
 - 2 冷暖房の適正温度の徹底（冷房28℃、暖房19℃）
 - 3 庁舎などへのグリーンカーテン設置
 - 4 ハイブリッド車の積極的な使用
 - 5 クールビズ（衣服の軽装化）運動の推進
- その他、「くまもとライトダウンキャンペーン2013」の呼びかけや、グリーンカーテンコンテストを実施するなど町全体での取り組みも合わせて行いました。



▶ 役場庁舎にはゴーヤなどでグリーンカーテンを作りました

*問い合わせ先
住民生活課 環境対策係
☎(82)2511 (内線147)

保健センターだより

*問い合わせ先
保健センター ☎(86)0200

早寝早起きよいリズム

近年、子どもたちの生活習慣の乱れが学習意欲、体力、気力の低下の要因の一つとして指摘されています。子どもたちの健やかな成長には早寝、早起きをはじめとした規則正しい生活習慣が大切です。今回は早寝、早起きについてお話しします。

早寝、早起きは一生の得！ 早寝、早起きが大切な理由は…

●1日の中に体温やホルモンの分泌のリズムがあります

人には昼に動く体の仕組み、夜に動く体の仕組みがあります。体温のリズム、ホルモンのリズムなど体のすべてのリズムがそれに基づいてプログラムされているので、その仕組みに合った生活をしていないと体や心をよりよく発達させることができなくなってしまうのです。



●朝の光で体内時計をリセット

人には体内時計があり25時間で刻まれています。それを地球時間の24時間に合わせるには、朝の光をキャッチしなければなりません。遅くまで明るいところで起きていたり、朝の光をしつかりキャッチできないと体内時計がリセットされず1日のリズムをきちんと刻むことができません。1日のリズムが整っていないと、体温やホルモンの分泌のリズムも崩れます。また、朝の光は、心を穏やかに保つ働きをする「セロトニン」という物質の活動を高めます。



●夜に浴びる光は体内時計と地球時間のずれを大きくします

夜に明るいところにいることは体内時計と地球時間のずれを大きくし生活リズムを崩します。また、夜の光は「メラトニン」という癌の発生を抑えたり、第二次性徴が始まるのを思春期まで抑えたりするホルモンを出にくくしてしまいます。

●成長ホルモンは夜寝ているときにたくさん分泌されます

生後4か月くらいから夜寝ているときに成長ホルモンが分泌されるようになります。4〜6歳ごろからは、寝付いてすぐ、深く眠っているときにたくさん分泌されるようになります。成長ホルモンが十分に分泌されないと、脳や体の成長に影響がおきます。

●睡眠リズムが乱れると体温リズムも乱れ、活動的に生活できません

体温は明け方に低く、起きると上昇して脳や体を目覚めさせ活発に動けるようなリズムを刻んでいます。睡眠のリズムが乱れると、体温リズムも乱れてしまい、午前中にボーっとしたり、疲れやすかったりという影響があります。

早寝、早起きのリズムをつくるために…

①まずは早起きから

カーテンを開け、朝の光・風を浴びるようにしましょう。光が入りにくい部屋の場合は電気をつけたり、外に出るなどしましょう。

②お風呂を夕食前に、夕食は早くとる

夕方に体温が高く、だんだん下がると眠くなります。夕食は寝る2時間前までには食べるようにしましょう。

③寝る時間になったら部屋を暗くする
寝る30分〜1時間前には照明やテレビなどの電気機器を消し、部屋を暗くしましょう。

④日中できるだけ体を動かす
日中たくさん活動すれば、夜よく眠れます。

⑤毎日同じサイクルで生活する
夕食、お風呂、寝室への移動など毎日同じ流れ、同じ時間で眠るようにしましょう。毎日同じ時間に同じことを繰り返すことで脳に眠くなるサイクルができてきます。

24時間型といわれる現代社会は、生活習慣が乱れやすい環境にあるといえます。大人が子どもたちに規則正しい生活習慣を小さな頃から身に付けさせ、日々実践させることが大切です。また、子どもだけに「早寝、早起き」をさせようとしても、それは子どもに負担を強いるだけです。子どもの生活習慣を身に付けることを機会に、大人自身も生活習慣を見直し、家族みんなで実践しましょう。



芦北町文化祭

◆日時 11月1日(土)、2日(日)
午前9時～午後7時(2日は午後3時まで)

※書道、写真、絵画、短歌などの作品は終日展示されています。

◆場所 しろやまスカイドーム

11月1日(土)

◆オープニングセレモニー 9:00～

- ・田浦祝い唄保存会「祝いめでた」
- ・芦北町吹奏楽団

◆文化協会発表会 10:00～

【ゲスト】嬉野市の文化団体
オカリナ演奏、女面浮立(おんなめんぶりゆう)

11月2日(日)

◆郷土芸能発表会 10:00～

- ・田浦古代俵踊り
- ・葦北ひよつとこ笑福会
- ・花岡東獅子舞
- ・子ども英会話教室発表
- ・伏木氏棒踊り
- ・子ども舞踊発表

*問い合わせ先
芦北町社会教育センター ☎(82)2213

文化講演会

演題

日本を取りまく情勢が激動している

▼期日 11月3日(月) 文化の日

▼時間 午後1時30分開演
(開場午後1時)

▼場所 しろやまスカイドーム

外交評論家、マサチューセツツ工科大学シニアフェロー

岡本行夫氏



《プロフィール》
1945年、神奈川県出身。
68年一橋大学経済学部卒、外務省入省。91年退官。
同年、岡本アソシエイツ設立、代表取締役就任現在に至る。
橋本内閣で96年—98年総理大臣補佐官(沖縄担当)。小泉内閣で01年9月より内閣官房参与、03年4月より04年3月まで総理大臣補佐官(イラク問題担当)。立命館大学客員教授、東北漁業再開支援基金・希望の烽火代表理事。国際問題の専門家として、政府関係機関や企業への助言活動の傍ら、講演や新聞、雑誌への執筆など幅広く活動。
著書に、「さらば漂流日本」(東洋経済新報社)、「砂漠の戦争～イラクを駆け抜けた友奥克彦へ」(文藝春秋社)、「知の超人」(産経新聞出版)、「日米同盟の危機 - 日本は孤立を回避できるか」(ビジネス社)、「生きのびよ! 日本」(朝日新聞社)、「ニッポン再生最前線」(都市出版)、など。
(その他に朝日新聞社より「岡本行夫—現場主義を貫いた外交官 90年代の証言」が出版されている)

*問い合わせ先
芦北町社会教育センター ☎(82)2213

芦北に残る文化遺産

音羽塚五輪塔群

芦北町指定有形文化財
昭和55年7月1日指定



今回紹介するのは、湯浦の豊岡地区(岡)にある音羽塚五輪塔群です。五輪塔は平安時代末期から全国的に流行した供養塔です。同時期に仏教で主流となってくる密教の世界観が大きく影響しており、五輪塔は宇宙の構成要素である空・風・火・水・地を表現したものとされます。インドや中国、朝鮮半島では見られないことから、日本独自の発展を遂げた石塔との説が有力とされています。

音羽塚のある現地には、高さ50cm(1mほどの五輪塔が9基整然と並んでいます。その由来となっている「音

羽」とは、戦国時代に芦北を支配した相良氏の娘の名前で、病を患い医師の東氏のもとで療養していたところ、不治の病と知って自殺したため、その供養塔として建立されたという伝説があります。
また、五輪塔の地輪に刻まれた年号が、文亀元年(1501)・天文18年(1549)・永禄4年(1561)と確認できており、相良氏が芦北を支配していた時代とほぼ合致するのは、この伝説の真实性を暗示するようです。
『肥後国誌』には、五輪塔の周りに常に5尺(約165cm)ほどの蛇がどろろを巻いていたという妖気漂う不気味な話が載っています。

音羽塚では、11月初旬には神主を呼んで供養のお祭りも行われます。近くには寛政5年(1793)に医師東洞庵が伊勢神宮から祭神を分けてもらい祭った岡井大神宮や文化10年(1813)に庄屋松崎仁助によって建立されたお不動さんがあり、この地区の宗教的聖地として考えられていたのかもしれない。

“天高く馬肥ゆる秋”といわれる快適な季節に、文化財巡りを皆さんのスケジュールに加えてみてはいかがでしょうか。

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎(87)1171(内線145)

景さんの芦北チョアチョア記

芦北町国際交流員
李允景(イ・ユンギョン)

アンニョンハセヨ!
日本にいて、よく「景ちゃん、部活は何してたの?」と聞かれます。そのとき、私は「帰宅部でした」と答えます。日本の部活のようなものを経験したことが無いからです。
日本の部活と似ている韓国のものを紹介すると、小中学校では、趣味や特技が見つかるように安い金額で活動ができる「放課後学校」がありますが、塾の一環と思われる傾向があります。高校では、「トンアリ」というサークル活動、または1カ月2回程度のクラブ活動の授業がありますが、受験のためという理由などで活動する生徒たちの数は少ないのが現実です。

だから、部活の思い出を語る皆さんを見るとうらやましいです。もちろん学生時代は楽しい思い出ばかりですが、何かの目標に向けてみんな頑張ったという経験が自分には無いのが少し寂しいです。もっと韓国の生徒たちも、勉強だけじゃなくて部活を楽しめればいいのにと思いま

した。
そういう思いの中、今回、部活らしきことを経験させていただきました!今年の県民体育祭山鹿大会に女子ハンドボールの選手として出場することになったのです。

私を含め、集まったメンバーのほとんどがハンドボールの経験がない初心者で、基本ルールを覚えることから始めました。それぞれの仕事の都合でなかなか全員集まることはできず、先月20日の試合では、案の定、大差で負けてしまいました。メンバーたちと一緒に話し合いながら練習していた時間はとても楽しかったです。仕事以外のことに皆で真剣に向き合い、頑張るといのが、すごく楽しいことだと実感しました。これもまた芦北にいたからこそできた貴重な経験だと思います。ご協力や応援してくださった皆さん、ありがとうございました!



日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 10月16日～11月22日				10月 16	17	18
				でこぼんキッズ (保健センター)		まちあかりアート展 (佐敷宿交流館樹屋) 17:00～
19	20	21	22	23	24	25
あしきたDEマルシェ (女島活力推進センター) 10:00～16:00 ※フリーマーケット、 雑貨販売など	3～4カ月児健診 (保健センター)	就学時健康診断 (しろやまスカイドーム)		行政相談 (芦北町役場)	行政相談 (地域活性化センター)	
				福祉スポーツ大会 (しろやまスカイドーム)	秀岳チャリティコンサート (しろやまスカイドーム)	
				でこぼんキッズ (保健センター)	3歳児健診 (保健センター)	
26	27	28	29	30	31	11月 1
魚の朝市21周年 (芦北町漁協)						芦北町文化祭 (しろやまスカイドーム)
町国際交流まつり (でこぼん駐車場)						
町健康フェア (社教センター)		新米ババママ教室 (保健センター)		でこぼんキッズ (保健センター)	介護予防サポーター 養成講座(大野出張 所、東部保健センター)	
2	3	4	5	6	7	8
芦北町文化祭 (しろやまスカイドーム)	文化の日 文化講演会 (しろやまスカイドーム)					芦北うたせ感謝祭 (芦北町漁協前) 災害ボランティア講座 (10:00きずなの里) 全国消防操法大会 (東京都)
				でこぼんキッズ (保健センター)		
9	10	11	12	13	14	15
		星野富弘美術館 「未来を生きる君たちへ展」～2月8日 献血(芦北地域振興 局、でこぼん) 新米ババママ教室 (保健センター)	献血 (芦北町役場)	でこぼんキッズ (保健センター)	年金出張相談 (役場3階会議室)	あしきた障がい福祉 フォーラム (あしきた青少年の家) 男女交流イベント (御立岬公園)
16	17	18	19	20	21	22
芦北ローラーリウ ージュ大会 (芦北海浜総合公園) もやいまつり (9:30きずなの里)						あしきた写真フェスタ (女島活力推進センター) ～23日
				でこぼんキッズ (保健センター)		

田浦子育て支援センター 行事予定 (10/16～11/22)

10月20日(月)～31日(金)リサイクルバザーの準備
29日(水)ミニ運動会

11月7日(金)秋の遠足(エコパーク) 11日(火)絵本の読み聞かせ
17日(月)～28日(金)お楽しみ会の練習をしよう
21日(金)リサイクルバザーの日

※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。
一時保育も行っています。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

※問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

図書館休館日
社教センター：11月2日(日)、3日(月・祝)
田浦図書室：10月27日(月)、11月10日(月)

*イベントについての問い合わせ先
芦北町役場 ☎(82)2511
教育委員会 ☎(87)1171
保健センター ☎(86)0200
社会教育センター ☎(82)2213

事件・事故は110番
芦北警察署
☎(82)3110



全国地域安全運動が実施されています!
実施期間 10月11日(土)～20日(月)

全国地域安全運動とは、地区防犯協会をはじめとする民間協力組織・団体などと警察が連携し、犯罪や事故などのない安全で明るく住みよい地域社会の実現を推進する運動です。



●スローガン
みんなでつくる安心の街

●熊本の重点目標

- ・侵入盗および乗り物盗の防止
- ・ひったくりの防止
- ・万引きの防止

●期間中の活動

警察では防犯ボランティアなどの皆さんと防犯パトロールを実施します。



●お願い

芦北町では、無施錠の車を狙った「車上狙い」が発生しています。盗難被害防止のため、車の「鍵掛け」と自転車の「二重ロック」を心掛けましょう。また、貴重品は見つけやすい場所に置かず、車内に置いたままにしないようにしましょう。

火事と救急は119番

芦北消防署
☎(82)4731



防災消防ヘリとドクターヘリを紹介!

熊本市では、防災消防ヘリ「ひばり」とドクターヘリの2機体制となっており、消防本部からの要請により出動しています。防災消防ヘリとドクターヘリの説明と注意点について紹介します。

●防災消防ヘリ

運航開始：平成13年7月
愛称：ひばり
基地：熊本空港
最高速度：281km/h(熊本空港から芦北町まで約20分)
構成隊員：熊本県内の消防本部から派遣された隊員(操縦士、整備士は天草エアライン)
活動内容：救急(主に病院間搬送)・救助・捜索・山林火災など



●ドクターヘリ

運航開始：平成24年1月
基地：熊本赤十字病院
最高速度：268km/h(熊本赤十字病院から芦北町まで約15分)
スタッフ：フライトドクター、フライトナース(共に熊本赤十字病院の職員。操縦士、整備士は西日本空輸)
活動内容：救急(主に交通事故などの現場救急)



●注意点

ヘリコプターの周囲は大変危険です。特に離着陸時には「ダウンウォッシュ」と呼ばれる非常に強い風が発生し、砂ぼこりが舞い、小石などが飛んでくる場合があります。そのため、ヘリコプターを見学するときは、十分に離れてください。また、近くで見学する場合は必ず係員の指示に従ってください。

町民体育祭結果

(ゴルフ大会)

●開催日 9月7日(日)

◆優勝 佐敷東

- 2位 大東
 - 3位 佐敷西
 - 4位 田浦南部
 - 5位 田浦北部
 - 6位 湯島
 - 7位 泉南
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

※○内の数字は獲得総合得点

ゴルフ大会で佐敷東が優勝
総合優勝の行方はいかに
ゴルフ大会で佐敷東が優勝、大東が2位につけました。10月号発行時点で勝負は決していますが、勝負の行方はいかに。

総合順位 (10月1日現在)

順位	地域体協	総合得点
1位	佐敷西	76
2位	大東	71
3位	佐敷東	68
4位	泉南	60
5位	田浦北部	50
6位	湯島	44
7位	田浦南部	38

熊本県環境センターからのお知らせ

【エコライフ体験教室】

エコクッキング教室や日常生活でのエコについて学ぶ学習会を通して、環境への負荷を少なくするライフスタイルを学び、日常での実践につなげます。

- ▶日時 11月9日(日) 午前10時～午後3時
- ▶場所 天草市本渡地区公民館▶定員 25人
- ▶費用 無料 ▶申込期限 10月30日(木)まで

【サラダたまねぎ植え付け体験】

無農薬での植え付けから収穫までを体験します。

- ▶日時 11月22日(土)午前10時～正午
- ▶場所 熊本県環境センター
- ▶定員 20組(応募多数の場合抽選)
- ▶費用 1家族(グループ)2,000円
- ▶申込期限 11月11日(火)

このマークをご存じですか



Sマークは、理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店の「安全・安心・清潔」の目印です。

- *問い合わせ先
(公財)熊本県生活衛生営業指導センター
☎096(362)3061

発達障がいについての講演会

H25年10月に開所した、熊本県南部発達障がい者支援センター「わるつ」では、発達障がいに関する講演会を開催します。どなたでも聴いていただけるわかりやすい内容です。

- 演題「発達障がいって何だろう? ～発達障がいのある方の理解と支援に向けて～」
- 講師 重松孝治氏(川崎医療短期大学医療保育学科専任講師・わるつ非常勤職員)
- 日時 11月8日(土)午後1時～3時30分(午後0時半から受付開始)
- 場所 水俣市公民館本館 ■参加費 無料
- 対象 どなたでも ■定員 200名
- 駐車場 駐車場が狭いので出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
- 申し込み方法 事前申し込みが必要。「わるつ」にお電話かFAXで■申込期限 10月31日(金)
- *申込・問い合わせ先
熊本県南部発達障がい者支援センター「わるつ」
☎0965(62)8839

11月のイベント

【自然散策と創作アート】

芦北海岸特有の樹木や草花の観察と押し花しおりづくりを行います。

- ▶日時 11月15日(土)午前9時30分～
- ▶場所 あしきた青少年の家
- ▶定員 30人(先着)▶申込期限 11月1日(土)
- ▶費用 1人550円 ※幼児450円(昼食代)

*申込・問い合わせ先
熊本県環境センター
☎(62)2000
FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

◎申し込み方法
住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

発見! 広がる未来(第74回科学展)

「なぜ?」「どうして?」自然のなぞ解きにせまる子どもたち。県内の児童生徒および教職員による科学研究物などの優秀作品を展示公開します。

- 期日 11月14日(金)～19日(水) 午前10時30分～午後7時(月曜休館)
- 場所 崇城大学ギャラリー(熊本市中央区花畑町)
- *問い合わせ先
熊本県立教育センター
☎0968(44)6613

年末資金の準備はお済みですか

芦北町商工会では、(株)日本政策金融公庫八代支店の協力のもと、「一日金融公庫」および「創業相談会」を開催します。

例年、これからの時期は年末資金などの相談が集中しますので、早めの準備が必要です。運転資金または設備資金が必要な人はぜひこの機会を利用ください。また、本町で創業を考えている人の個別相談会も併せて利用ください。

- 日時 11月20日(木)午前10時～
- 場所 芦北町商工会(本所、田浦支所)
- 融資条件 限度額4,800万円以内
利率 年1.4～2.8%
※利率や返済期間は各種条件によって違います。
- 申込期限 11月13日(木)
- *申込・問い合わせ先
芦北町商工会 本所 ☎(82)2548
田浦支所 ☎(87)0157

くまもと歴町50選フォトコンテスト

県では県内各地の歴史的・文化的町並みとして選定した「歴町50選」選定地区の魅力を切り取った写真作品を募集中です。

- 応募点数 1地区1枚まで(1人5地区まで)
- 応募規格 データ(JPEG形式)のみ
組み写真や合成写真は不可
- 応募期限 11月30日(日)
※CDなど郵送の場合は11月28日(金)必着
- 応募方法 作品名、撮影場所、氏名、連絡先を明記してEメールまたは郵送で提出
Eメール rekimachi@pref.kumamoto.lg.jp
郵送(CDなど) 〒862-8570(住所不要)
熊本県文化企画課「くまもと歴町50選フォトコンテスト事務局」宛
- 各賞 最優秀賞5万円 優秀賞3万円ほか
参加者全員に参加賞
- ※芦北町では、佐敷の旧宿場町地区、湯浦の旧薩摩街道沿い地区、田浦の赤松館周辺地区が対象。
- *問い合わせ先
熊本県文化企画課 文化・世界遺産推進室
☎096(333)2153

熊本矯正展のお知らせ(入場無料)

- 日時 11月15日(土) 午前9時～午後4時
16日(日) 午前9時～午後3時
- 場所 熊本刑務所構内(熊本市中央区渡鹿)
- 内容 刑務所内見学、矯正広報パネル展示
受刑者の衣類、日用品の展示
性格検査、全国の刑務所作業製品販売
バザー、アトラクションなど
- *問い合わせ先
熊本刑務所 処遇部企画部門
☎096(362)3513

専門士業による無料合同相談会

- 専門士業が合同で面談、電話にて相談を受け付けます。(無料・予約不要)
- 日時 11月24日(月) 振り替え休日
午前10時～午後4時
- 場所 くまもと県民交流館パレオ9階会議室
- 内容 お仕事や日常生活でのあらゆる問題や不安に対応します。
- *電話相談受付(当日のみ)・問い合わせ先
熊本県土地家屋調査士会事務局
☎096(372)5031

地域づくり活動などを応援します
水俣・芦北地域振興財団助成事業

■地域振興事業
地域の特産品を活用した新製品の開発や町を元気にするイベントなどに助成が受けられます。

対象者	町内で活動する団体
対象となる事業	・地域産業の振興を図る事業 ・自主的な地域づくり活動を支援する事業 (物産・観光フェア、人材育成、地域間交流など)
申込期限	12月12日(金)

■環境技術研究開発事業
環境配慮型の先端技術研究開発に関する事業などに助成が受けられます。

対象者	水俣市・葦北郡に事業所のある法人 水俣・芦北地域との連携が可能な大学など
対象となる事業	・省エネ、低公害性、廃棄物のリサイクルなどに関する研究および開発 ・エコフェア、環境シンポジウムの開催など
申込期限	12月19日(金)

環境技術研究開発事業についての説明会を10月29日(水)午後2時から芦北地域振興局で行います。参加を希望する場合は10月20日(月)までに財団事務局まで申込みください。

- 【水俣芦北地域振興財団事務局 ☎096(283)8881】
- *申請・問い合わせ先
企画財政課 まちづくり推進係
☎(82)2511(内線252)

介護予防のための「基本チェックリスト」

町では、日常生活における体や心の機能の低下を発見し、早めに介護予防に取り組んでもらうため「基本チェックリスト」による調査を実施します。チェックリストの質問に回答することで心身の状態を確認し、介護予防教室の紹介や相談窓口の案内を行います。

対象者(65歳、70歳、75歳になる人で10月2日～4月1日生まれの人)には10月中に案内を送付します。

- *問い合わせ先
住民生活課 介護保険係
☎(82)2511(内線146)
地域包括支援センター
☎(86)2270

芦北町スポーツ推進委員協議会だより



『ペタンク』やってみませんか？
 芦北町スポーツ推進委員協議会では、ペタンクの普及に力を入れていきます。
 ペタンクは、1910年にフランスで生まれたボールスポーツです。ルールは簡単で、ビュットと呼ばれる的にボールを投げ合って、相手のボールより近づけることで得点を競うというゲームです。老若男女を問わず楽しめるのが特徴で、日本でも100を超える団体が連盟に加入しています。
 7月に吉尾・大野・湯浦・田浦の各地区で行われた平成生き

参加者の声

- ◎初めて体験しましたが、とても楽しかったです。
- ◎慣れてくるとルールもわかり楽しめました。

生涯学習課 体育振興係
 ☎(87) 1171

ペタンクを体験してみたい団体や学校・職場などがありましたら、スポーツ推進委員までお知らせください。
 ＊問い合わせ先



▲スポーツ推進委員がペタンクのルールをわかりやすく説明します

スポーツフェスタ(新体力テスト)を実施しました

7月28日にしろやまスカイドームでスポーツフェスタを行いました。スポーツフェスタとは、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・立ち幅跳びの6種目で行われ、自身の体力年齢を測定し、今後の健康維持や体力作りに生かしてもらおう体力テストです。今回は40～64歳を対象に実施し、59人が参加しました。



参加者の声

- ◎これから少し歩こうと決めました。
- ◎みんな努力されているなど感心しました。

『ヘルスパレー』をご存知ですか？

ヘルスパレーとは、千葉県流山市発祥のスポーツで、ヘルスパールと呼ばれる布で覆われたビニールボールを使って行われるバレーボールです。ヘルスパールの形状は楕円形で、不規則な動きをするため本来のバレーボールとは一味違った面白さを体験できます。

スポーツ推進委員では、1月ごろに体験会を計画しています。ぜひご参加ください。



◀ヘルスパールはママさんバレーのボールより大きく、楕円形です

▶15点先取で、4人から6人のチームで戦います



▲空手道葦北郡選手団 連覇のVサイン

(敬称略)

監督：釜辰信
 選手：林田勇、坂田宏樹、網田裕佑、竹林公也、桑本裕一郎、西山貴明、堀田瑞樹



▲上段蹴りを防ぐ西山選手 (2回戦：対人吉市)

第69回国民体育大会 長崎国体出場選手

空手道競技

少年男子 田村 嵐さん (花岡西)
 少年女子 釜みなみさん (花岡西)
 成年男子 西山貴明さん (花岡東)

ゴルフ競技

少年男子 間柄両真くん (湯浦南)

カヌー競技

少年女子カヤックフォア
 竹下夢乃さん (計石東)
 谷口美貴さん (湯浦北)

ボート競技

舵手つきクオッドプル
 塩田義峰さん (新町)

空手道で葦北郡が連覇 山鹿県体

9月20日、21日に、第69回熊本県民体育祭が山鹿市を主会場に開催されました。
 葦北郡は空手道競技において昨年に続き決勝で熊本市を破り、見事連覇を果たしました。また、男子ゲートボールが3位に入賞するなど、各

競技で健闘しました。
 総合では、県下20郡市中、13位(前回大会12位)の成績でした。
 ▼上位入賞
 ◆団体(6位まで掲載)
 空手道
 ゲートボール男子 優勝
 バドミントン女子 3位
 バレーボール男子 5位
 バレーボール女子 5位
 ハンドボール女子 5位
 銃剣道 5位
 水泳 6位

個人(3位まで掲載)
 ▼個人(3位まで掲載)
 ○町内関係者のみ(敬称略)
 ○グラウンドゴルフ女子個人戦
 2位 本山洋子
 ○水泳
 女子25歳以上50m平泳ぎ 2位 岡本祐香里
 男子65歳以上50m平泳ぎ 3位 宮本英
 男子25歳未満50m自由形 3位 菊川浩平
 女子35歳以上50m自由形 3位 柳瀬友紀

祝全国大会出場

第45回

ジュニアオリンピック 陸上競技大会

【期日】10月31日～11月2日

【会場】日産スタジアム(神奈川県)

種目：中学2年 1500m

佐敷中2年

井川龍人くん(花岡西)



井川龍人くんは水俣市葦北郡中体連陸上大会で4分24秒の大会新記録で優勝し、県中体連でも4分17秒の好タイムで優勝しています。

佐敷地区の金婚夫婦の皆さん



田浦地区の金婚夫婦の皆さん



吉尾・大野地区の金婚夫婦の皆さん



湯浦地区の金婚夫婦の皆さん



支え合い、ともに歩んだ50年

第56回熊日日金婚夫婦表彰式

◇当時の出来事◇

■ 芦北町

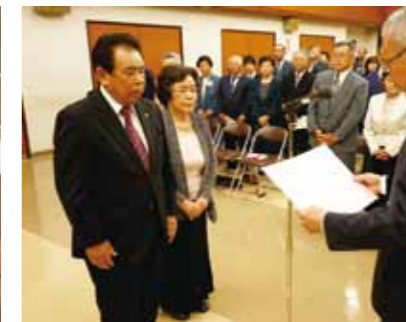
- ◆昭和 38 年
 - 国道 3 号 海浦トンネル開通
 - 旧田浦町に甘夏音頭生まれる
 - 佐敷中学校体育館落成
 - 大野中学校校舎落成
- ◆昭和 39 年
 - 田浦駅前に甘夏みかん選果場落成
 - 東京オリンピック聖火リレーが町内通過
 - 吉尾小学校校舎落成
 - 国道 3 号 佐敷トンネル開通
- ◆昭和 40 年
 - 国道 3 号 赤松トンネル開通
 - 国道 3 号の三太郎全線が完成
 - 小田浦保育所開所
 - 集中豪雨、台風により災害救助法適用

■ 国内・海外

- ◆昭和 38 年
 - 大相撲の大鵬が 6 場所連続優勝
 - 千円札の肖像が聖徳太子から伊藤博文に
 - ケネディ米国大統領暗殺事件
- ◆昭和 39 年
 - 日本人の海外渡航が自由になる
 - 東海道新幹線開通
 - 東京オリンピック開催
- ◆昭和 40 年
 - いざなぎ景気
 - 日韓基本条約成立
- ◆流行歌
 - 明日があるさ
 - 君だけを
 - 幸せなら手をたたこう
- ◆ヒット商品
 - かつばえびせん
 - ネクター
 - 電子式卓上計算機



▲「祝いめでた」を唄う祝い唄保存会



▲表彰状を受け取る高橋夫妻

▶謝辞を述べる西夫妻



「謝辞を述べました。寿を全うしたいものです」と謝辞を述べました。

最後に、金婚夫婦を代表し、西忠温・宏子夫妻（湯浦南）が、子どもたちのころに朝鮮半島で終戦を迎え、当時の苦勞を振り返りながら、「今日私があるのも妻のおかげです。老齢ながら地域奉仕に務め感謝の気持ちを忘れず長寿を全うしたいものです」と謝辞を述べました。

来賓として出席した竹崎町長は、50年前のヒット曲などを紹介しながら「健康に留意されて10年後のダイヤモンド婚を目指して仲良く過ごしてください」と祝辞を述べました。その後、町社会福祉協議会から記念品が贈られました。

昭和39年に結婚され、今年結婚50周年を迎えた町内84組の夫婦が出席し、9月10日、第56回熊日日新聞社金婚夫婦表彰式が町社会教育センターで開催されました。主催者の熊日日新聞社の秋元俊郎事業局長が金婚夫婦を代表して高橋正順・ユキ子夫妻（道川内西）に表彰状を手渡し、半世紀の結婚生活へのねぎらいとお祝いの言葉を述べました。



離乳食作りを体験する研修員

マラウイの研修員地域保健を学ぶ

アフリカ南東部に位置するマラウイから地域保健を学ぶため9月22日、マラウイ国保健省から2人の研修員が保健センターを訪れ、母子保健業務の研修を受けました。2人は保健センターで行っている乳幼児健診のことや予防接種などについて質問を交えながら学んでいました。その後、湯浦保育所に移動し、園児たちと給食を一緒に食べ、交流しました。2人は無邪気な園児たちとの触れ合いにニコニコしながら応じていました。

マラウイでは幼児期の栄養不足が問題になっていて、今後母親たちの教育に力をいれたいと話していました。

スウェーデンの研修生来町

スウェーデンからの研修生アクセル・リンデさん（18歳）が9月23日から10月1日まで芦北町に滞在し、うたせ船への乗船や火縄銃サミットの見学のほか、学校での交流などを行いました。

アクセルさんは、高校の選択制カリキュラムの一貫で日本での研修を選び、町内でホームステイをしながら町国際交流協会のアテンドで9日間の日程を過ごしました。研修先の一つ田浦中学校では、1年生と一緒に書写の授業を受け、漢字を見よう見まねで書いていました。



習字に挑戦するアクセルさん



御立岬公園キャンプ場に集まったキャンピングカー

御立岬にキャンピングカー集結

日本RV協会と芦北町商工会が9月27日、御立岬公園キャンプ場でキャンピングカーオーナーが集うキャンプラリーを開き、キャンピングカー約110台が集結しました。会場にはさまざまなキャンピングカーが集まり、オーナーらがイベントを楽しんでいました。

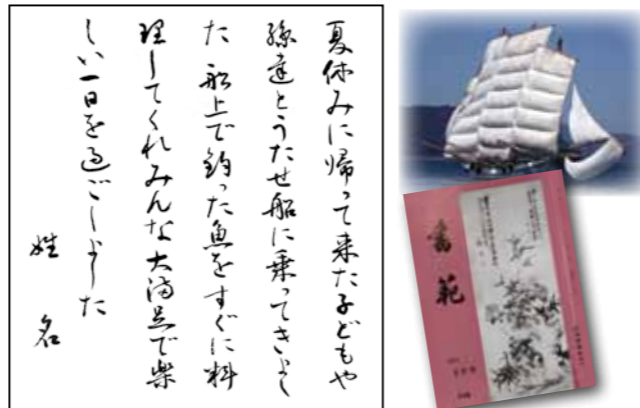
御立岬公園では日本RV協会が認定するキャンピングカー専用の宿泊スペース「RVパーク」が開設され、9月26日にオープンしています。このRVパークは3台分の駐車スペースと100V電源などを備えており、1泊2,000円で利用できます。

書道課題作品題材に「うたせ船」

書道団体の広深書道会（熊本市）が毎月発行する会員誌「書範」8月号で、うたせ船に乗船した様子が競書の手紙文課題作品として掲載されました。

作品には「夏休みに帰って来た子どもや孫達とうたせ船に乗ってきました。船上で釣った魚をすぐに料理してくれみんな大満足で楽しい一日をすごしました」と、うたせ船での思い出をしたためてあります。

このお手本を書かれたのは同書道会の代表を務める江上蒼龍氏で、実際に家族で芦北町を訪れ、観光うたせ船に乗船されたそうです。



会員誌「書範」に掲載された作品とうたせ船
（※うたせ船の写真はイメージです）



水俣芦北広域行政事務組合消防本部の落成式が9月1日、水俣市ひばりヶ丘に完成した新庁舎で行われました。

落成式には、水俣市、芦北町、津奈木町の首長など約160人が出席し、玄関前でのテープカットの後、関係者などのあいさつがありました。閉会後には県防災ヘリ「ひばり」による救助訓練と離着陸訓練が行われました。

新庁舎は水俣警察署横の約1万4千㎡の敷地に建設され、鉄筋コンクリート2階建て（訓練棟は一部5階建て）で延べ面積は約2800㎡、総事業費は15億円でした。新庁舎には、100人が一度に収容できる多目的ホールや水俣消防署、2階は消防本部と広域事務局、消防指令センターなどが配備されています。



芦北町建設業組合の荒木肇組合長と理事4人が、9月30日、芦北町役場を訪れ、町に55万円を寄附しました。来年1月1日に芦北町が合併10周年を迎えるにあたり、「合併10周年に係る記念事業に活用してください」と竹崎町長に寄附金を渡し、「合併10周年を記念したさまざまなイベントが実施される。頂いた寄附金を有効に活用したい」と話しました。

お誕生おめでとう

H26.9.1～9.30 受付分 (敬称略) 受付件数 14 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
森本 陽介	8.26	男	慎一	芦北
岡村 明花	8.28	女	啓一	田浦1
岡村 明奈	8.28	女	啓一	田浦1
高辻 滯	9.1	女	俊	田浦町1
新立 大陽	9.1	男	大輔	湯南団地
川田 莉里	9.7	女	晃太郎	小田浦5
山下 ゆり	9.10	女	真也	大川内東
大塚 煌雅	9.13	男	裕章	花岡西
入江 亜美	9.14	女	竜一	田川
前田 愛唯	9.15	女	邦彰	芦北
前田 稜太	9.15	男	邦彰	芦北
藤井 華楓	9.15	女	聡史	高岡南
福山 尋也	9.17	男	善也	湯浦北
淵上 滉大	9.18	男	伸也	芦北

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報係までご連絡ください。

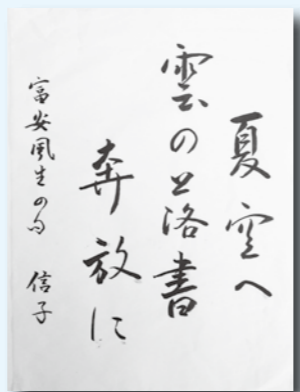
ご冥福をお祈りします

H26.9.1～9.30 受付分 (敬称略) 受付件数 31 件

氏名	死亡日	年齢	区
向森 千工ノ	8.31	90	大尼田
緒方 巳熊	9.1	92	高岡南
桑本 カヨ子	9.2	46	桑原
齊藤 満	9.2	81	宮崎
橋口 千ヨノ	9.3	82	田浦1
早稲田 ユキ工	9.3	95	田浦1
有満 優	9.3	73	白岩
山下 幸子	9.3	81	黒岩
江口 覺	9.6	91	大川内西
林 マサ子	9.6	86	大川内東
松井 龍文	9.9	57	道川内西
濱田 文江	9.11	91	田浦町2
市川 信明	9.12	90	田浦1
溝上 邦子	9.13	76	大野
鹿田 衛	9.14	85	湯浦東
徳永 ミエ	9.17	97	大野
尾下 マツヨ	9.18	94	計石西
山下 シヅモ	9.18	93	波多島
古市 マサ工	9.18	94	計石西
塩森 薫	9.19	62	塩浸
寺川 一	9.19	81	宮崎
梶 重雄	9.23	94	湯浦南
森下 善藏	9.24	91	豊岡
松下 鼎	9.25	79	井牟田2
大園 晃	9.25	83	田川
今村 トシ子	9.27	88	湯浦南
前田 タキ工	9.28	93	豊岡

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

書道 (かな)



長江 信子

【町民講座】
「雲の落書き」

短歌

【田浦短歌会】

軒先の雀蜂の巣太りゆくわれの思惑をつゆ知らずして
溝口 陵子

建てかえし家の僅かな草むらに秋くれば鳴く虫の声あゝあ
山下キミ子

吹きあぐる風にふるえてあたふたと急がるごとく衣替えする
石山 澄子

秋風のそよぎのなかに四照花の朱実は夕日とからみあいつつ
本郷たもる

救急車で運ばれし夫の心肺の検査待つ間のうつつともなし
山下 忠子

佐敷城跡観月会 短歌・俳句コンテスト

満月に秋風そよぐ城跡で能の舞台に引き込まれゆく
丸田久美子 (大野)

月明かりタイムスリップか城跡の観月会の薪能見る
道園 鈴子 (湯浦南)

いざよひの 月も照覧 薪能
田村 涼風 (水俣市)

城跡に 菊の節会や 薪能
太田 哲夫 (出水市)



橋本 澄江さん (新町)

10月1日、橋本澄江さん(新町)が100歳の誕生日を迎え、芦北町から長寿慶祝金が贈られました。橋本さんは、耳がやや不自由ですが、介護サービスを受けることなく日常生活はすべて自分でいき、近所の妹さん達から食事など支援を受けながら一人暮らしをされています。「8人兄妹の一番上でしっかりした性格です。野菜や果物を務めて食するように心がけ、健康管理を行うことが長生きの秘訣かもしれません」と妹さんが話してくれました。

祝100歳

おめでとうございませす



倉本 シズカさん (白木)

9月13日、倉本シズカさんが100歳の誕生日を迎え芦北町から長寿慶祝金が贈られました。倉本さんは、現在水俣市内の病院に入院中ですが、この日は元気に顔を見せてくれました。倉本さんに長生きの秘訣を尋ねると「何でも食べることに気を長く持つことでしょうかね」続けて、「まだしばらくは生きるごたつです」と笑いながら答えてくれました。ご家族によると倉本さんは若いころから芯が強い性格で農作業をこなしてこられたそうです。

今月の絵手紙

【町民講座】



山元千恵美

掲載写真募集中

写真に、①子どもの氏名・ふりがな ②年齢③コメント(30字以内)④住所⑤連絡先(電話番号)を添えて、Eメール、郵送、持参のいずれかでお申し込みください。

*申込・問い合わせ先
総務課 秘書広報係
☎(82)2511
(内線212)

Eメール:
koho@town.ashikita.lg.jp

スマートフォンからはQRコードを利用すると便利です。



一足早いサンタさん♥

藤井ひなたちゃん
2歳(湯南団地)

芦北っ子スマイルギャラリー

編集後記

火繩銃の一斉射撃が見事ギネス世界記録に認定されました。指定された条件の「250人以上での成功」に対して参加者は252人。3人が不発だったからアウトという、とてもシビアな条件でした。あれよあれよという間、2回目の挑戦が失敗し、「これは厳しいかもしれない」という空気が会場に流れていました。3回目の挑戦で成功したとき、会場は大きな感動に包まれていました。これが、もし300人で撃つて、案に条件をクリアしていたら(もちろん達成感があったでしょうが)、これほど大きな感動はなかったのではないのでしょうか。いくつもの失敗や努力の積み重ねが、成功したときの喜びを高めてくれたのだと改めて感じさせられました。とはいえ、広報では失敗しないようにがんばります。(上野)

観月会に先立って行われた能体験教室で、講師となられた能楽師のかたが「能面は命よりも大事。面をつけるときには必ず一礼をする」と話されていました。能面の作り手やこれまで大切に用いられた先代たちへの感謝の気持ちを表しているそうです。そのように礼節を重んじる姿は素晴らしい、私も見習わねば、と身が引き締まる思いでした。▼秋らしい気候になってきました。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋：みなさんはどんな秋を満喫されますか？(かまち)

日時 11月8日(土)
午前9時～午後3時
場所 芦北町漁協前広場

うたせ船クルージング

乗船には当日の受付が必要です。
受付時間：午前8時～午後2時
(事前の予約はできません)
乗船料：大人500円、小学生以下300円

魚さばき・塩づくり体験

漁師さんから指導を受けながら魚をさばく体験をしたり、不知火海の海水を使った塩づくり体験ができます。

鯛の味噌汁無料サービス

(正午～先着200人を予定)

くまモンも来場！午後1時頃予定

海鮮焼き・海鮮丼・特産品販売

アジアカエビの塩焼きや海鮮丼などのほか芦北町の特産品や海産物、加工品などを販売します。おいしく炭火で焼き上げた海鮮焼きもあります。

*問い合わせ先 商工観光課 観光係 ☎(82)2511(内線172)

金澤翔子さん(書家)による席上揮毫と
その母である金澤泰子さん(書家)による講演

「障がいの方が制作した手づくり品販売」・「障がい者作品展」も同時開催

演題 「ダウン症の娘と共に生きて」

日時 11月15日(土) 入場無料
午後1時30分～午後4時
(開場 午後0時30分)

場所 あしきた青少年の家

定員 300人(定員になり次第
締め切らせていただきます)

※事前にお申し込みが必要です

お申し込みは、町内の各施設などに配布してあるチラシ裏面の申込書に記入し、FAXまたは郵送でお申し込みください。電話でのお申し込みもできます。

*申込・問い合わせ先

芦北町自立支援協議会事務局(福祉課内) ☎(82)2511(内線153)



ダウン症として生を受けた娘に絶望し、何度も心中を考えた母。見えない壁を乗り越えながら、娘は幼い子どもや障がい者に書を教えるまで成長した。たったひとつの希望を探し続けた親子の軌跡。

「未来を生きる君たちへ」展

詩画を描くとき、富弘さんはいつしか蟻のように小さくなって花びらの間を這いまわり、体中に黄色い花粉をつけているような錯覚さえしてしまうそうです。自然と共に歩んできた富弘さん。そんな富弘さんが小さな子どもたちに伝えたい想いとは？「じしぱり」。

- 期間 11月11日(火)～2月8日(日)まで
- 休館日 第2・4月曜日(祝日除く)
- 開館時間 午前9時～午後5時

*問い合わせ先

星野富弘美術館
☎(86)1600



▶「サッカー」(座禅草) 2002年